



平成30年度 全国中学校体育大会
第40回 全国中学校軟式野球大会
『重ねた努力 流した汗 光り輝け 中国の地で』

<速報第5号>

【1回戦】 かつらぎ町立笠田中学校(近畿：和歌山県) 対 洋野町立種市中学校(東北：岩手県)

笠田中 見事な投球で1失点9奪三振、勝利をつかむ！！
種市中 粘り強い守り。素晴らしい継投。好機を作るも惜敗する！！

【平成30年8月20日(月) 呉市二河野球場 第2試合】

試合開始 12:55 試合終了 14:21 試合時間 1時間26分(中断4分)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7					計
種市 岩手県	1	0	0	0	0	0	0					1
笠田 和歌山県	0	0	1	0	0	1	×					2

球審 [橋本] 塁審(一) [鈴木] 塁審(二) [高田] 塁審(三) [東]
◆バッテリー ◆二塁打 滝谷(種) 相野(種)
(種) 金澤, 滝谷一 相野 ◆三塁打 羽矢(笠)
(笠) 伊藤一 谷口 ◆本塁打

【試合経過】

第2試合目は、近畿ブロック代表の笠田中学校と東北ブロック代表の種市中学校の一戦。1回表、1死から種市中の2番滝谷くんの右2塁打。2死3塁からパスボールで先制する。3回裏笠田中の反撃、9番羽矢くんの左3塁打。1死3塁から2番海野くんの中前打で同点とする。ここからは白熱した投手戦となる。種市中は4回、ピッチャー滝谷くんへと交代。2死1、2塁とピンチを招くがサードゴロで切り抜ける。種市中は6回表、2死から横手くんが死球で塁に出て、盗塁を決める。2死2塁とするが、4番梨子くんはピッチャーゴロで好機を生かせず。ピンチを切り抜けた笠田中は6回裏、先頭の平くんが中前打で出塁。2死1、3塁として7番前田くんがタイムリー内野安打で逆転に成功。逆転したことで勢いに乗った笠田中の伊藤くん。今日最速の133キロを記録し、7回の種市中の攻撃を3人でピシヤリ。2-1で笠田中が勝利する。



〔逆転打を放った前田くん(笠田)〕



〔4回から登板した滝谷くん(種市)〕

【監督談話】 かつらぎ町立笠田中学校 木村 陽介監督
ピッチャーがよく投げた。打つ方でもボールによく食いついていた。勝ちたい気持ちが前に出て、それが結果として出た。誰ということではなく、みんなとれた点だと思ふ。チャレンジャーなので1球1球集中して粘り強くやっていく。種市中はまとまった良いチームだった。

【監督談話】 洋野町立種市中学校 橋場 駿士監督
選手たちはよく頑張ってくれた。打撃、走塁ともに良い面がでた。全国大会に成長した姿で来れた。(逆転された場面)セカンドが良く突っ込んでくれたが、失点につながった。相手の方が上だった。3年間を通して、生徒たちは大きく成長した。こんな素晴らしい所に連れてきてくれて感謝しかない。良い試合ができたので、選手たちも悔いはないと思う。

笠田中	打数	得点	安打	打点	犠打	四死	盗塁	三振
⑥ 田村 孝介	3	0	0	0	0	0	0	0
⑨ 海野 暖人	3	0	1	1	0	0	0	1
⑧ 平 大和	3	1	1	0	0	0	0	0
② 谷口 和弥	3	0	0	0	0	0	0	1
③ 三岡 伊吹	3	0	0	0	0	0	0	1
① 伊藤 大稀	2	0	2	0	0	1	0	0
⑤ 前田 悠佑	2	0	2	1	0	1	0	0
⑦ 近藤 勇輝	2	0	0	0	0	0	0	1
7 関田 悠人	1	0	0	0	0	0	0	0
④ 羽矢 虎太郎	2	1	1	0	0	0	0	1
計	24	2	7	2	0	2	0	5

種市中	打数	得点	安打	打点	犠打	四死	盗塁	三振
② 相野 七音	3	0	1	0	0	0	0	0
⑤1 滝谷 柊太	3	1	1	0	0	0	0	2
⑥ 横手 来希	2	0	0	0	0	1	1	0
③ 梨子 宙洋	3	0	0	0	0	0	0	2
④ 北澤 総星	3	0	0	0	0	0	0	2
⑧ 北澤 蓮	2	0	0	0	0	1	0	1
⑦ 北野澤 奎一郎	2	0	0	0	1	0	0	0
①5 金澤 彩斗	2	0	0	0	0	0	0	1
⑨ 谷地中 凜生	2	0	0	0	0	0	0	1
計	22	1	2	0	1	2	1	9

投手氏名	回数	打者	投球数	安打	四死	三振	失点
伊藤 大稀	7回	25	101	2	2	9	1

投手氏名	回数	打者	投球数	安打	四死	三振	失点
金澤 彩斗	3回	12	40	4		2	1
滝谷 柊太	3回	14	60	3	2	3	1

随時更新中!

第40回 全国中学校軟式野球大会
 第40回全国中学校軟式野球大会 記録・広報部

検索

大会HP QRコード
<http://h30zenchu.baseball.hiroshimaken-taiyo.jp/>

